

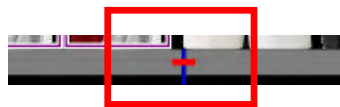
商品画像につく「×」や「枠」について

2020年4月現在
StoreManagerGX
Ver7画面

棚割の商品に表示されている、マーキングの種類と表示についての設定方法、マーキングの色の設定方法、枠描画について説明します。

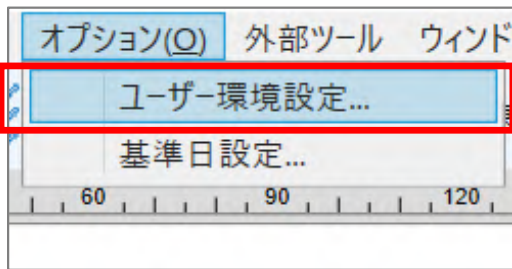
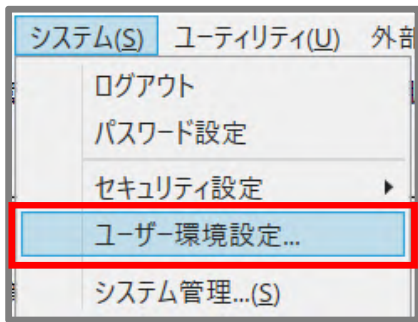


終売商品
発売前商品
フェース固定
カット禁止
圧縮
重なり
仮商品
連結



【表示を一時的に消したい場合】

- 棚割モデル編集画面のメニュー [表示]-[陳列物のマーキング]を選択します。
- 一時的に消したいマーキングの項目のチェックを外します。

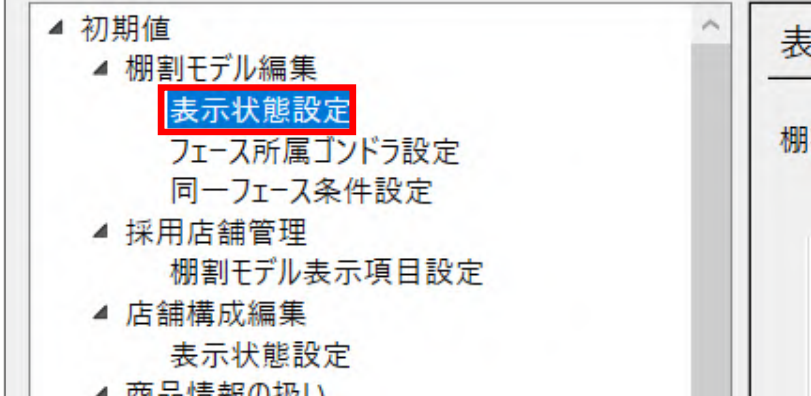


【マークを表示させないようにする場合】

- 初期画面から、メニュー[システム]-[ユーザー環境設定]を開きます。

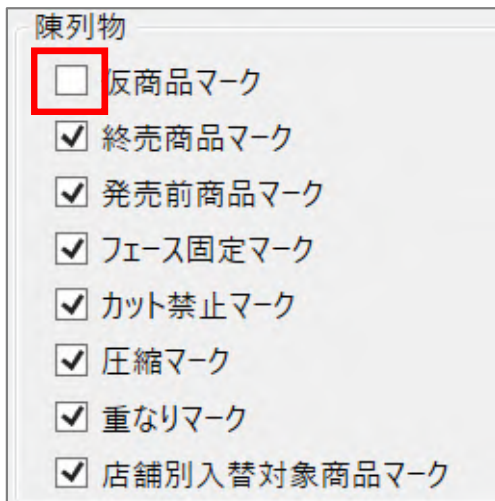
「棚割モデル編集」画面からも設定できます。メニュー[オプション]-[ユーザー環境設定]を開きます。但し棚割編集画面を閉じると、設定は破棄されます。

ユーザー環境設定



- 「ユーザー環境設定」画面が表示されます。

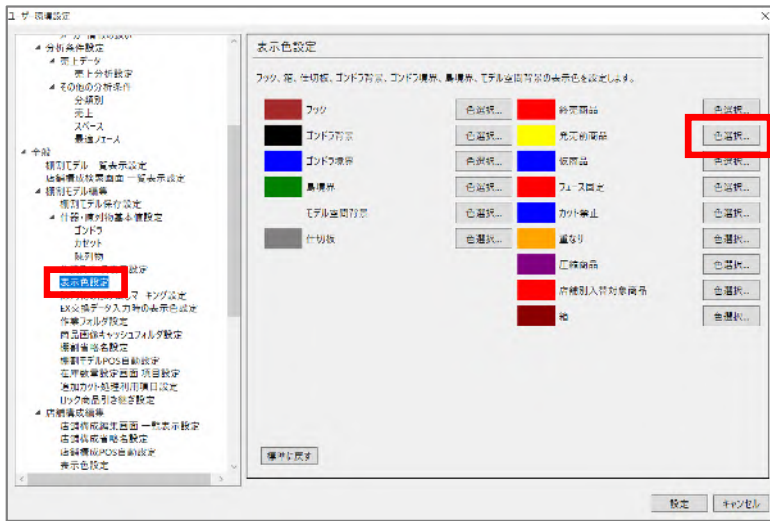
- [初期値]-[棚割モデル編集]-[表示状態設定]を選択します。



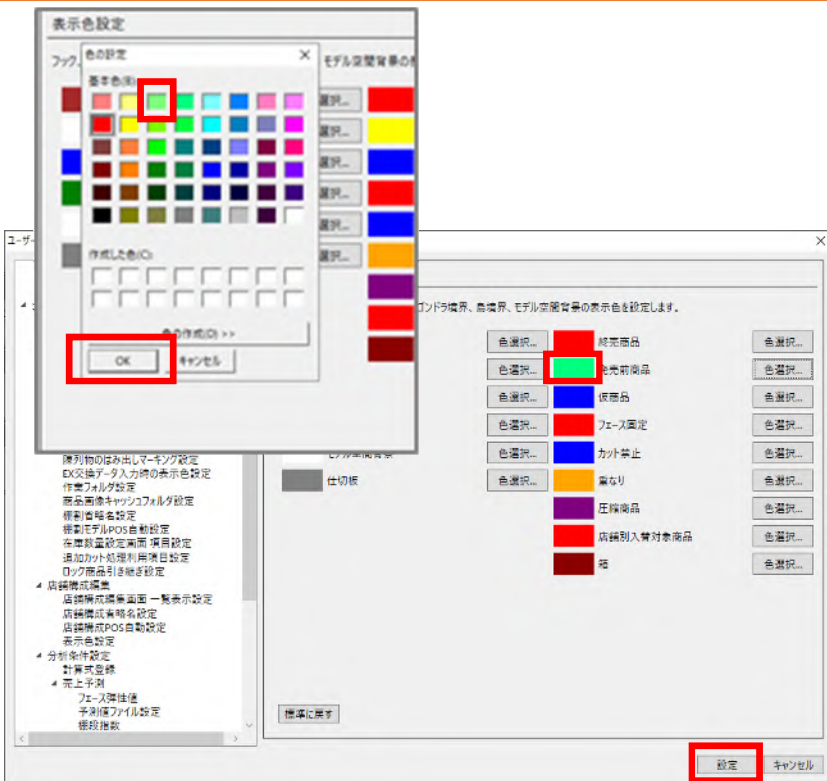
- [陳列物]チェックを外すとマークが非表示になります。

【マーキングの色の変更方法】

- 「ユーザー環境設定」画面の[全般]-[棚割モデル編集]-[表示色設定]からマーキングの色を設定できます。
- [色選択]をクリックすると、「色の設定」画面が表示されます。



- 適切な色を選択し、[OK]を押します。
- 色を変更したら、[設定]を押します。



【枠描画表示について】

- 「ユーザー環境設定」画面の[初期値]-[棚割モデル編集]-[表示状態設定]を選択します。
- [枠描画表示]は、画像が無い場合、または枠表示の場合、枠内に表示される内容の設定です。例えば、[商品名称]にすると、枠内の表示が商品名になります。

